

(別紙様式)

豆類の生育概況調査(9月1日現在)

作物名(大豆)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備考
	本年	平年対比				
新潟県	粒肥大期	平年並	<p>8月中は高温と8月上旬(一部地域を除く)及び8月後半に降水量の少ない状態が続いたため、地下水位が低下し、土壌が乾燥したほ場が多く、着莢数に影響が見られた他、萎縮や落葉等干ばつによる被害が散見されている。干ばつ対策として暗渠閉栓が作付全体の半数で行われたが、畦間かん水の実施率は低い。</p> <p>8月下旬の生育量は、平年と比べ、草丈が並からやや短く、葉数はやや少ない。干ばつで莢付きは少ない傾向。</p> <p>基幹防除(紫斑病)は概ね適期に実施されている。</p> <p>7月下旬からウツメグが発生が見られ上・中越及び下越の一部で防除が実施された。8月中旬からハダニの発生が見られ一部で防除が実施された。</p>	<p>萎縮や落葉等干ばつによる被害が散見されている(被害推定面積:132ha)。</p> <p>乾燥による生育停滞で主茎長が短いほ場も見られ、収穫ロスの発生が懸念される。</p>	<p>(講じた対策) ウツメグに対する防除対応、基幹防除(紫斑病)の適期実施、干ばつ対策及び雑草防除について現場での指導徹底を図った。</p> <p>(今後の対応) ・基幹防除(9月上旬子実害虫)適期実施 ・適期収穫、除草対策等の収穫前巡回指導 ・毒性雑草による汚損粒発生防止</p>	<p>8月の気象概況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均気温 28.8 (+3.2) ・最高気温 33.5 (+3.7) ・最低気温 25.0 (+3.0) <p>注:()は平年差</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日照時間平年比 :127% ・降水量平年比 :27% (8月1日~11日の降水量1.0mm、8月17日~31日の降水量0.0mm) <p>観測場所:長岡市(気象庁気象統計情報より)</p>
富山県	粒肥大期	平年並	<ul style="list-style-type: none"> ・単作大豆:主茎長はやや長め、本葉葉数はやや少なめ、一次分枝数はやや少なくなっている。 ・麦跡大豆:主茎長、本葉葉数、一次分枝数は平年並みとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高温・少雨により、土壌の乾燥が進んでおり、着莢数の減少、百粒重の低下等が懸念。 	<p>(今後の対応) ・9月上旬までの畦間かん水の実施 ・虫害防除 ・雑草対策 ・適期収穫 等</p>	

石川県	粒肥大期 (水田作)	(+2 ~ 並)	<ul style="list-style-type: none"> ・水田作では、草丈の短いほ場も見られるが、概ね順調な生育となっている。 ・河北潟干拓地の晩播(6月中旬以降)のほ場では、開花期が約3日遅れとなっている。 		<p>(講じた対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水対策の徹底 ・培土作業の実施 ・うね間かん水の実施 ・病虫害防除(紫斑病、カメムシ類等)の徹底 <p>(今後の対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干ばつ時のうね間かん水の実施 ・病虫害防除(カメムシ類等)の徹底 ・降雨時の排水対策の徹底 	
福井県	粒肥大期	平年並	着莢はおおむね順調(2粒莢が多い模様)	降雨が少なく、粒の肥大を抑制することが懸念されている。	<p>(講じた対策)</p> <p>(1) 害虫防除(ウコンノメイガ、ハスモンヨトウ)</p> <p>(今後の対応)</p> <p>(1) 雑草対策(除草剤処理等)</p> <p>(2) 害虫防除(カメムシ)</p> <p>(3) 排水溝の手直し</p>	

《記入に当たっての留意事項》

- 1 生育ステージの「本年」の欄には、「播種期」、「発芽期」、「子葉展開期」、「初生葉展開期」、「本葉展開 葉期」、「開花始」、「開花期」、「着莢期」、「粒肥大期」、「黄葉期」、「成熟期」、「収穫期」及び「収穫終了」を記入してください。
- 2 生育ステージの「平年対比」の欄には、「遅い(日)」、「やや遅い(日)」、「平年並み」、「やや早い(+ 日)」、「早い(+ 日)」を用いて記入してください。
- 3 「生育の状況」の欄には、調査当該月の1日現在の大豆の生育状況における作業の進捗状況、気象条件、生育状況、被害状況及び品質、生育に影響を及ぼすと懸念される事項について、具体的に記入してください。
- 4 「問題点」の欄には、気象災害等の被害の種類、被害状況(被害面積等)等について具体的に記入してください。
- 5 「これまでに講じた対策及び今後の方針」の「講じた対策」欄には、調査当該月の前月に実施した技術対策、災害対策及び注意報等、生育状況、気象災害等を踏まえて講じた対策を、「今後の対応」の欄には調査当該月に実施予定の対応を具体的に記入してください。
- 6 「備考」の欄には、気象概況(例えば、気温平年比、日照時間、降水量) その他必要と思われる事項について記入してください。